

グループ各社の 取り組みを紹介

オリコンサルHD定例会

オリエンタルコンサルタンツホールディングス（HD）は6日、「第33回オリエンタルコンサルタンツホールディングス定例会」を開いた。写真（オリエンタルコンサルタンツHD提供）。東京都渋谷区の本社

会場とオンラインのハイブリッド方式で開催。グループの役員約1400人が参加した。

定例会では2030年ビジョン・中期経営計画の基
本方針の「事業創造・拡大」
「人材確保・育成」をグル
ープ全社が一丸となって推
進することを目的に、グル
ープ各社の重点化プロジェ
クトを共有。▽インフラ整
備・保全▽水管理・保全▽
防災▽交通▽海外のスマー
トシティ開発事業―の5テ
ーマ・6件について、成果
や今後の展開を発表した。
野崎秀則社長は「6件の



重点化プロジェクトは、総
合事業や研究開発、DXの
推進や事業経営などを目標
とした取り組みだ。2030
年ビジョン・中期経営計画
の革新、変革、挑戦の三つ
の基本戦略が着実に進んで
いることを実感した」と総
括。「現在のビジョンの先
の何を指すのか、あるべき
姿は何かを常に考えるこ
とが重要であり、柔軟な発
想力とエネルギーな行
動力をもって、今後もある
べき姿を描いてほしい」と
呼び掛けた。

発表に対する社内投票も
行い、最優秀賞1件、優秀
賞2件を表彰した。